

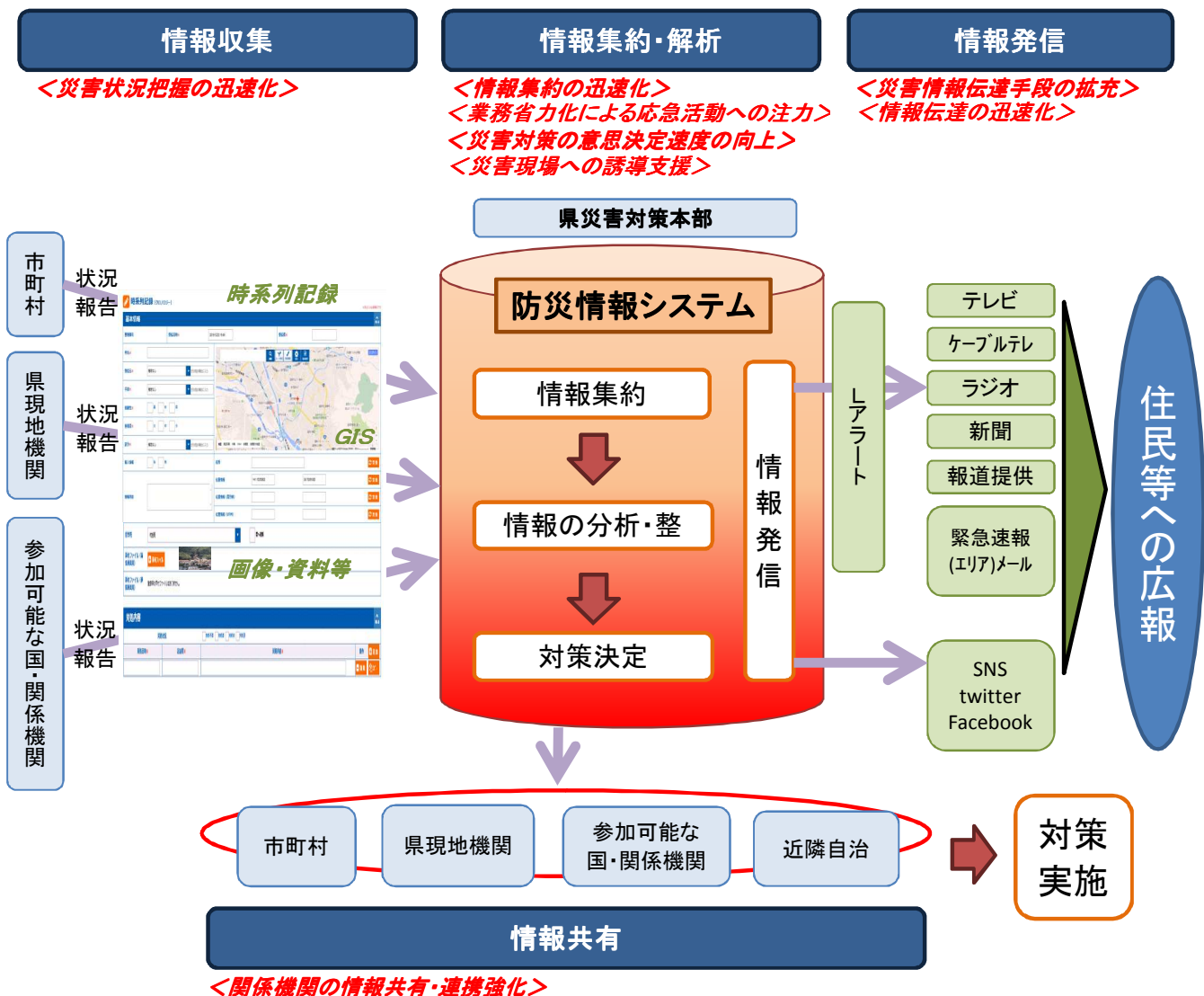
長野県防災情報システムについて

平成28年2月15日
危機管理防災課

1 防災情報システムの概要

大雪災害、豪雨災害、訓練等で課題となった関係機関の災害情報の共有について、迅速かつ円滑な収集・集約、共有を行い災害対策本部機能の強化、災害対応業務の効率化、迅速化、市町村を含めた関係機関との連携強化を目指す。また、様々な伝達手段を用い迅速な情報発信を行うことにより、住民の自助・共助の促進につなげ、被害を軽減する。

2 システムイメージ



3 システム構築後の運用体制（運用開始：平成28年4月）

(1) 継続的な訓練等の実施

システム導入後、災害時のシステムを介した関係機関の情報共有が確実にできるように、

○担当者の異動に対応すべく、年度当初のシステム操作研修の実施

○定期防災訓練実施時の操作支援、問い合わせ支援の実施

また、不測のトラブルに対応すべく、24時間サポートサービスを導入し万全の体制を整える。

(2) 平時のシステム活用による職員の習熟度向上の取組

○「お知らせ情報」等の入力により、日常的にシステム入力ができるよう活用方法の検討を行う。

○職員の習熟度向上を図るため、地方部、市町村における訓練での訓練画面(訓練モード)の積極活用を行う。